

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

2025年度 郡山女子大学
一般選抜Ⅰ期
個別学力試験問題

(理 科)

(化学基礎)

注意事項

- 1 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁等に気付いた場合は、監督者に知らせてください。
- 2 理科は、化学基礎もしくは生物基礎いずれかを選択してください。
- 3 試験終了10分前に、選択しなかった方を回収いたします。

志願番号		氏名	
------	--	----	--

(

(

I AさんとBさんが買い物をしています。

Aさん「化学基礎で学習した内容は、私たちが日常食べる食品にもかかわりがあるね。」

Bさん「本当にそうだね。例えば、このコンニャクだってそうだよ。」

Aさん「えっ、そうだったっけ…？」

Bさん「それじゃ、実験室へ戻って、色々と考えてみよう」

以下の問1～問2について、解答用紙に答えよ。

問1

Aさん「コンニャクってコンニャク芋のグルコマンナン(食物繊維)を凝固剤で固めた食品だよね。」

Bさん「そうだね…。調べてみると、凝固剤は水酸化カルシウムや炭酸ナトリウムなどが使われるようだよ。」

「これらの化学式を教えてよ。」

問2

Aさん「凝固剤は水に溶かして使うんだね。それでは、水酸化カルシウム水溶液の液性はどうなるかな？」

Bさん「ちょっと待って。水溶液には液性だけではなくて価数や強弱もあるよ。」

「折角だから、よく知られる水溶液の性質をまとめた以下の表を完成させてみよう。」

Aさん「ええっ…。なんだかいっぱいあるね。」

Bさん「大丈夫。語群から適切な化合物を選び、化合物の化学式で答えてみよう。でも、語群に該当する化合物がなければ「なし」と答えてね。また、全ての化合物が表に該当するとは限らないし、一つの液性に一つの化合物とは限らないよ。」

	強酸	弱酸	強塩基	弱塩基
1価				
2価				
3価				

語群: アンモニア、塩化アンモニウム、塩化ナトリウム、塩酸、オレイン酸、グルコース、酢酸、シュウ酸、水酸化カリウム、水酸化鉄、水酸化バリウム、水酸化マグネシウム、炭酸、尿素、ピルビン酸、メタノール、硫酸、リン酸

Aさん「表を完成させるのは難しかったよ。」

Bさん「よくできているよ。それじゃあ次に、凝固剤である水酸化カルシウムを使った実験をしてみよう。」

「実験台の上に置いてある水酸化カルシウム水溶液の試薬びんを取ってよ。」

Aさん「あれ？この水溶液を調製した人は、ラベルに濃度を書き忘れているね。」

以下の問3～問9について解答用紙に答えよ。

問3

Bさん「それでは、この水酸化カルシウム水溶液の濃度を考えよう。」

Aさん「でも、どうしたらしいのかな…。」

Bさん「水酸化カルシウム水溶液だから、中和反応で濃度は求められるね。」

「ちょうど実験室に濃硝酸があるよ。えっと…、濃硝酸の濃度は60%、密度1.360 g/mLだつて。」

「あとは…硝酸の分子量が分かれば濃度が分かるね。硝酸の分子量を知っていたら教えてよ。」

「では、濃硝酸のモル濃度を求めよう。計算式を示しながら有効数字3桁で考えてみよう。」

問4

Bさん「中和滴定法で実験しよう。滴定用に0.25 mol/L 硝酸水溶液を500 mL 調製するには、この濃硝酸が何mL 必要になるかな。計算式を示しながら有効数字2桁で考えてみよう。」

問5

Bさん「0.25 mol/L 硝酸水溶液が調製できたね。」

Aさん「硝酸水溶液の濃度が分かったということは、硝酸分子の個数も分かるのかな？」

Bさん「そうだね。作製した0.25 mol/L 硝酸水溶液 500 mL 中の硝酸分子の個数を求める計算式を示しながら有効数字2桁で考えてみよう。」

問6

Bさん「それでは、続いて中和滴定の操作を実験書に従っておこなおう。実験書18ページの(①)～(⑥)に該当する適切な語句を教えてよ。」

実験書18ページ

「(①)水溶液をコニカルビーカーに(②)を用いて正確に10.0 mL とり、指示薬としてプロモチモールブルーを2、3滴加えた。共洗いした(③)に(④)水溶液を入れて滴定したところ、コニカルビーカー内の溶液の色が(⑤)色から(⑥)色に変化したときを終点とした。」

問 7

Aさん「正確に滴定値を求めるために3回操作したよ。そして、滴定値の平均値は18.5 mL だったよ。」

Bさん「それでは、今回行った実験の中和反応を化学反応式で考えてみよう。」

問 8

Bさん「それでは、未知濃度の水酸化カルシウム水溶液のモル濃度を求めよう。計算式を示しながら有効数字4桁で考えてみてよ。」

問 9

Bさん「さらに、水酸化カルシウム水溶液の質量パーセント濃度も求めてみよう。計算式を示しながら有効数字3桁で考えてみてよ。」

Bさん「水酸化カルシウムの濃度も明らかにできたし、実験の片づけをして終わりにしようよ。」

Aさん「そうだね…。しまった！銅板が入ったビーカーに、それぞれ作製した硝酸と水酸化カルシウム水溶液を誤ってこぼしてしまったよ。」

以下の問10について、解答用紙に答えよ。

問 10

Bさん「折角だから、硝酸をこぼしたビーカーと水酸化カルシウムをこぼしたビーカーの内で化学反応が起こったのか考えてみよう。」

Aさん「化学反応が起きたのならば、化学反応式を示せるはずだよね。化学反応が起らなければ、『反応しない』と考えるしかないよね。」

Bさん「化学反応が起きたのならば化学反応式はどう示せるかな。また、還元剤は何になるかな。化学反応が起らない場合は『反応しない』、還元剤が存在しない場合は『なし』と言ってね。」

理科（化学基礎）	志願番号	氏名

I

問1 (各2点、 4点)					
問2 (各2点、 24点)		強酸	弱酸	強塩基	弱塩基
	1価				
	2価				
	3価				
問3 (12点)	計算式(7点)			分子量(2点)	
				解答(3点)	mol/L
問4 (9点)	計算式(6点)			解答(3点)	mL

問 5 (8 点)	計算式(5 点)		解答(3 点) 個
問 6 (各 2 点、 12 点)	①	②	③
	④	⑤	⑥
問 7 (3 点)	中和反応の化学反応式		
問 8 (7 点)	計算式(4 点)		解答(3 点) mol/L
問 9 (9 点)	計算式(6 点)		解答(3 点) %
問 10 (12 点)	銅と硝酸の化学反応式(4 点)		
	銅と水酸化カルシウムの化学反応式(4 点)		
	銅と硝酸の反応の還元剤(2 点)	銅と水酸化カルシウムの反応の還元剤(2 点)	

I

問 1 (各 2 点、4 点)	$\text{Ca}(\text{OH})_2, \text{Na}_2\text{CO}_3$																								
問 2 (各 2 点、 24 点)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>強酸</th><th>弱酸</th><th>強塩基</th><th>弱塩基</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 倍</td><td>HCl_{w}</td><td>CH_3COOH</td><td>KOH</td><td>NH_3</td></tr> <tr> <td>2 倍</td><td>H_2SO_4</td><td>H_2CO_3 $(\text{COOH})_2$</td><td>$\text{Ba}(\text{OH})_2$</td><td>$\text{Mg}(\text{OH})_2$ $\text{Fe}(\text{OH})_2$</td></tr> <tr> <td>3 倍</td><td>なし</td><td>H_3PO_4</td><td>なし</td><td>なし ($\text{Fe}(\text{OH})_3$)</td></tr> </tbody> </table>						強酸	弱酸	強塩基	弱塩基	1 倍	HCl_{w}	CH_3COOH	KOH	NH_3	2 倍	H_2SO_4	H_2CO_3 $(\text{COOH})_2$	$\text{Ba}(\text{OH})_2$	$\text{Mg}(\text{OH})_2$ $\text{Fe}(\text{OH})_2$	3 倍	なし	H_3PO_4	なし	なし ($\text{Fe}(\text{OH})_3$)
	強酸	弱酸	強塩基	弱塩基																					
1 倍	HCl_{w}	CH_3COOH	KOH	NH_3																					
2 倍	H_2SO_4	H_2CO_3 $(\text{COOH})_2$	$\text{Ba}(\text{OH})_2$	$\text{Mg}(\text{OH})_2$ $\text{Fe}(\text{OH})_2$																					
3 倍	なし	H_3PO_4	なし	なし ($\text{Fe}(\text{OH})_3$)																					
問 3 (12 点)	計算式(7 点) $1000 \times 1.360 \times 0.60 / 63$ $= 12.95238\dots$				分子量(2 点) 63																				
					解答(3 点) 13.0 mol/L																				
問 4 (9 点)	計算式(6 点) $\text{V} \times 1.360 \times 60 / 100 = 0.25 \times 63 \times 500 / 1000$ $\text{V} = 9.65073\dots$ 別解 $500 / 12.95238 \times 0.25$ $= 9.65073\dots$				解答(3 点) 9.7 mL																				
問 5 (8 点)	計算式(5 点) $0.25 \times 6.02 \times 10^{23} \times 500 / 1000$ $= 7.525 \times 10^{22}$				解答(3 点) 7.5×10^{22} 個																				

問 6 (各 2 点、 12 点)	① 水酸化カルシウム	② ホールピペット	③ ビュレット
	④ 硝酸	⑤ 青	⑥ 緑
問 7 (3 点)	中和反応の化学反応式 $2\text{HNO}_3 + \text{Ca}(\text{OH})_2 \rightarrow \text{Ca}(\text{NO}_3)_2 + 2\text{H}_2\text{O}$		
問 8 (7 点)	計算式(4 点) $1 \times 0.25 \times 18.5 / 1000 = 2 \times c \times 10.0 / 1000$ $c = 0.23125$		解答(3 点) 0.2313 mol/L
問 9 (9 点)	計算式(6 点) $1 \times 0.25 \times 18.5 / 1000 = 2 \times c \times 10.0 / 1000$ $c = 0.23125$ 0.23125×63 $= 14.56875$ $14.56875 \times 100 / 1000$ $= 1.456875$		解答(3 点) 1.46%
問 10 (12 点)	銅と硝酸の化学反応式(4 点) $3\text{Cu} + 8\text{HNO}_3 \rightarrow 3\text{Cu}(\text{NO}_3)_2 + 4\text{H}_2\text{O} + 2\text{NO}$ 銅と水酸化カルシウムの化学反応式(4 点) 反応しない		
	銅と硝酸の反応の還元剤(2 点) 銅(Cu)	銅と水酸化カルシウムの反応の還元剤(2 点) なし	